

# 令和7年度 第4回定例記者会見挨拶

令和8年2月18日

記者の皆様におかれましては、お忙しい中 定例記者会見にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、日頃から、報道各社の皆様方には、市政に対しご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

12月に開催されました、「香取小江戸マラソン大会」は、あいにくの天候の中での開催となりましたが、多くの皆様にご参加いただきました。

あらためて、地域の支え合いの大切さと香取市ならではの歴史的景観の価値を広く共有できたものと受け止めております。今後もこうした機会を通じ、交流人口の拡大と地域の活力向上につなげてまいります。

そして、3月には合併20周年という大きな節目を迎えます。

これまでの20年は、市民の皆様お一人おひとりのご尽力の積み重ねによって築かれてきたものです。この節目を大切な通過点としながら、次の時代に向けた新たな一歩と捉え、次世代に誇れる香取市を目指してまいります。今後、3月29日に開催する記念式典や関連イベントを通じて、市民の皆様とともに未来を思い描き、その歩みを着実なものとしてまいりたいと考えております。

さて、3月議会定例会は、会期を2月24日から3月19日までの24日間の予定で開催いたします。

本定例会に提出する案件は、令和8年度当初予算案件が10件、補正予算案件

が3件、条例案件が11件など、計32件であります。

また、専決処分の報告案件が1件であります。

それでは、令和8年度当初予算案につきまして、少々、私から触れさせていただきます。

香取市を取り巻く状況は、人口減少、少子高齢化の進行に加え、物価高騰や労務単価の上昇など、依然として厳しいものがあると認識しております。こうした状況を踏まえ、当初予算の編成に当たりましては、必要な事業の継続と住民福祉の向上に十分配慮しつつ、香取市の将来を見据え、優先度に応じた財源配分に努めたところであります。

また、年度当初に市長選挙を控えておりますが、物価高騰対策をはじめとする事業の継続性を確保し、市民生活を支える基盤を維持する必要があることから、通常予算として編成いたしました。

特徴的な事業を申し上げますと、中学校屋内運動場への空調設備設置を継続して進めてまいります。本年度の2校設置に続き、5校分の設置予算を計上しております。これにより、市内すべての中学校屋内運動場への設置が完了します。

また、スフィンクスのある公園として、市民に親しまれている「わんぱく公園」を再整備する予算を計上し、子どもたちの遊び場の充実はもとより、地域住民の憩いと交流の場としての機能向上を図り、これまで以上に愛される公園となるよう取り組んでまいります。

さらに、千葉交響楽団によるコンサートの開催や市の若手職員が主体となった「ギネスチャレンジ」イベントなど、1年を通して、合併20周年の記念事

業を展開してまいります。

なお、詳細につきましては、後ほど総合政策部長よりご説明申し上げます。

本日もどうぞよろしく願いたします。